



なぜ、学ぶのか？

校長 入江 やよい

『新年あけましておめでとうございます。』

皆様おそろいで新春をお迎えのことと存じます。旧年中は、本校教育にご理解とご支援を賜りましてありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。今年は改築工事が秋頃まで続きますが、春には新校舎に移転をします。新しい校舎で新たな気持ちを持ち、職員一同、立花っ子の力を高めるために一丸となり充実した年になりますよう頑張っています。

今日は各ご家庭で、一年間の無病息災を祈り七草粥を食されたことと存じます。2015年も、子ども達が元気に成長してくれることを願っております。このように冬休みは古来からの日本文化や良き伝統、日本人のおもてなしの心を子ども達に伝える良い機会ではなかったでしょうか。時代に沿って新しいものを取り入れながらも、古き良きものを大切に伝えていきたいものです。

さて、1月4日に始まった大河ドラマ『花燃ゆ』の中で、吉田松陰が「なぜ学ぶのか？」と萩藩の藩校明倫館の塾生に問うています。松陰曰く、良い職業に就くためではなく、お金持ちになるためでもなく、豊かな暮らしをするためでも、家のためでもなく、自分のために学ぶのだ！と。そして、学んだ事を、周りの人や地域、日本や世界の役にたつことに使う。また、人（先生や家族）に言われたり勧められたりして学ぶのではなく自ら進んで学ぶ。自ら学ぶ第1歩目は、「なぜ？」「ふしぎだな」の気持ちをたくさん持ち調べることです。分からないことがあってもあきらめずに調べることです。第2歩目は、続けることです。新しい年、立花っ子は、自分のための学びを友だちと共に始めます。お家でも、持ち物や宿題の点検、「なぜ？」の種がたくさん蒔けるような声かけをよろしく願います。

「こだまでしょうか。」TVのCMでもおなじみの金子みすゞさんの詩です。

「遊ぼう」っていうと 「遊ぼう」っていう。
 「馬鹿」っていうと 「馬鹿」っていう。
 「もう遊ばない」っていうと 「遊ばない」っていう。
 そうして、あとで さみしくなって、
 「ごめんね」っていうと 「ごめんね」っていう。
 こだまでしょうか、いいえ、誰でも。

このように、自分の気持ちやしたこと、言ったことは、そのまま返ってきます。良い事が返ってくるように行動や言葉や気持ちを考えて毎日生活をしていきましょう。

今月の自慢：6年生の社会見学でのマナーの良さ。さすが、最高学年。

1月の行事予定

7	水	始業式 大掃除
8	木	身体計測すみれ
9	金	給食開始 身体計測1年
12	月	成人の日
13	火	朝会 身体計測2年
14	水	委員会活動 身体計測3年
15	木	身体計測4年 書き初め展(~23日) お茶会(6年:13:20~視聴覚室)
16	金	オープンスクール 地域防災訓練 5校時終了後下校 大型紙芝居(2校時低学年、3校時中学年、 4校時高学年 体育館)
19	月	身体計測5年
20	火	身体計測6年
21	水	児童生徒文化発表会:書道展(~25日) なかよし作品展(~26日)
22	木	演劇鑑賞会(6年 13:30~アルカイクホール)
23	金	地域防災訓練(予備日)
26	月	クラブ活動 給食週間(~30)
27	火	児童集会(給食)
28	水	児童生徒文化発表会:図工・美術展(~2/1)
29	木	なかよし給食
30	金	バスケットボール地区大会(6年)

【「1.17は忘れない」

阪神・淡路大震災から20年】

平成7年1月17日早朝に起こった阪神・淡路大震災から20年目を迎えます。学年ごとに防災について学習し、16日の5校時には地震と津波を想定した避難訓練を行います。ご家庭でも今一度、日々の備えの大切さ、緊急時の連絡方法や避難場所、持ち出す荷物などについて、話し合ってみてください。

【お知らせ】

「ひょうご防災ネット」への登録を！
登録料は無料です。

- 1 兵庫県や市町からの緊急情報
- 2 地震・津波情報
- 3 気象警報・土砂災害警戒情報をメールで送信します。

アドレス <http://bosai.net/>

【オープンスクール】

1月16日(金)今年度最後のオープンスクールを行います。授業時間だけでなく、休み時間や給食時間、掃除の時間など、子どもたちの日常の様子もご覧になって下さい。来校の際は保護者用ネームプレート、上履き、下履き入れをご用意ください。

また、各教室前廊下にて書き初めを展示しております。子どもたちの力作をぜひご覧ください。

〈2月の主な行事〉

- 13日(金)入学説明会
- 20日(金) 参観・懇談(5・6年)
- 27日(金) 参観・懇談(すみれ、1~4年)

【生徒指導だより】(文責 津田)

12月初旬に、全児童を対象に、早寝、早起き、朝ごはんの達成率を調査しました。それぞれの達成率は早寝が80.1%、早起きが86.6%、朝ごはんが94.6%と、どの項目においても6月よりも低下した結果となりました。

早寝早起きに限らず、毎日の生活の中で「時間を守る」場面はたくさんあります。「8時20分までに登校する」「昼休みは1時30分まで」「午後5時までに家に帰る」「〇時に宿題をする」など他にもたくさんあると思います。集団生活において、時間を守れないと周りの人に迷惑がかかり、周りの人の時間を奪うことにもなります。

「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり」とことわざにもあります。「時間を守る」こと、「時間の使い方」についてご家庭でも一度話し合ってみてください。